

信号変換基板

取扱説明書

接点 RS232C

資料提示装置 HV-600XG用

(有)ロジックス

857-0055

長崎県佐世保市湊町2-15

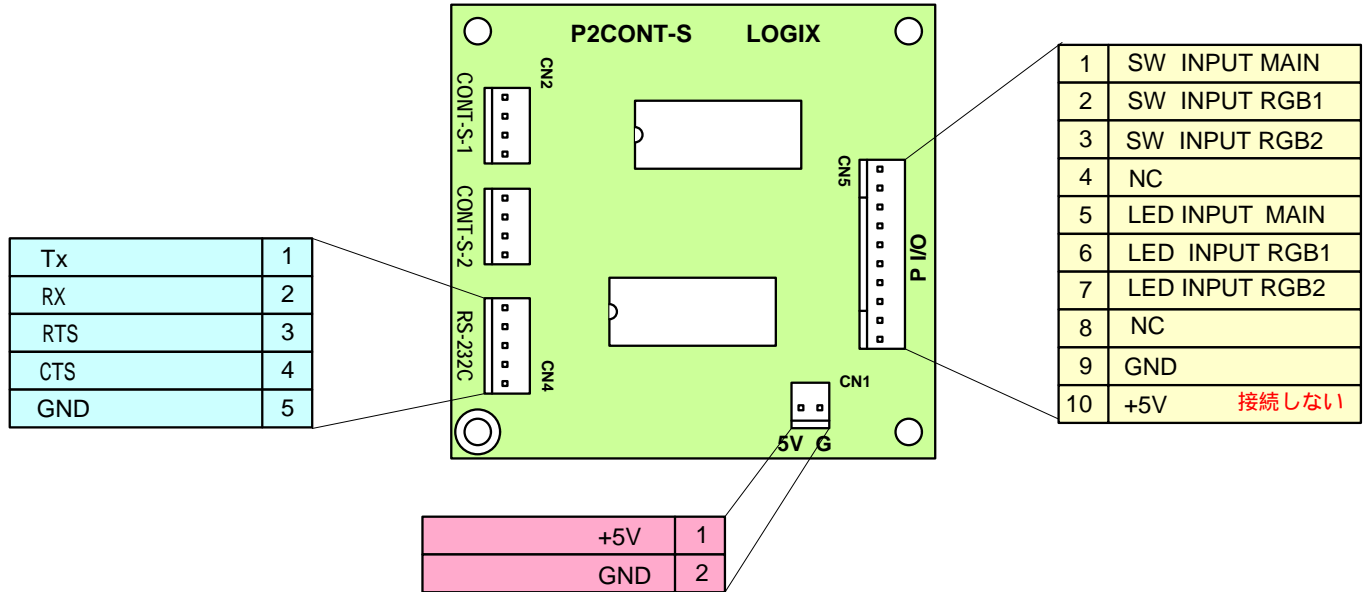
電話 : 0956-25-3963

FAX : 0956-25-3964

E-mail : logix@lgx.co.jp

WebPage : www.lgx.co.jp

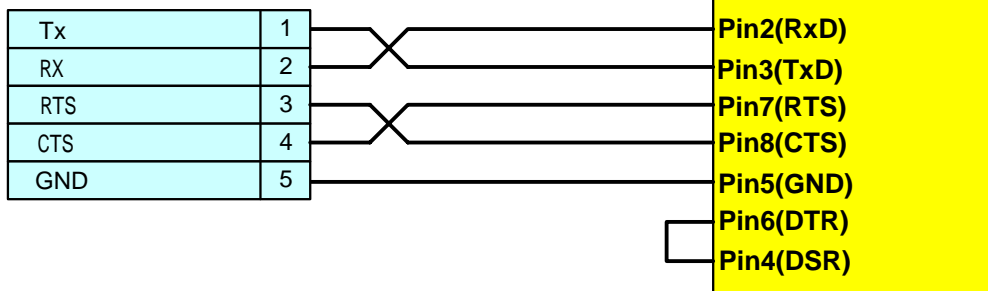
この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。注意点として、パラレル入力信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。



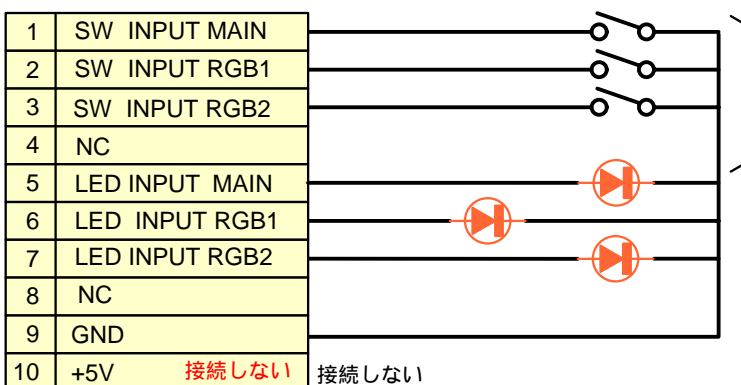
CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します
(消費電力 : 50mA以下)

CN4 : RS-232C出力

通信仕様 9600bps, 8bit, パリティなし、Stopbit1



CN5 : パラレルコントロール入力



これらの端子をGNDに接続すると、該当するRS-232Cコマンドが出力されます。この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。